

# 行田市立行田中学校

## 美術

題材名 「手作りを楽しむ」  
 -機能のある小物作り(木材加工) - (鑑賞)  
 第2学年

授業の見通しを示した導入



授業の流れ

作品の鑑賞 (班内鑑賞会)



発表作品

話し合いの進め方

発表に対する感想記入 (班内鑑賞会)



話し合いの役割分担

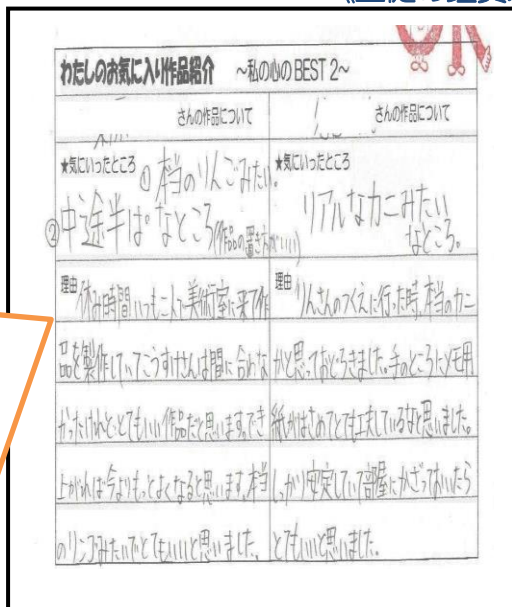
作品の鑑賞 (全体鑑賞会)



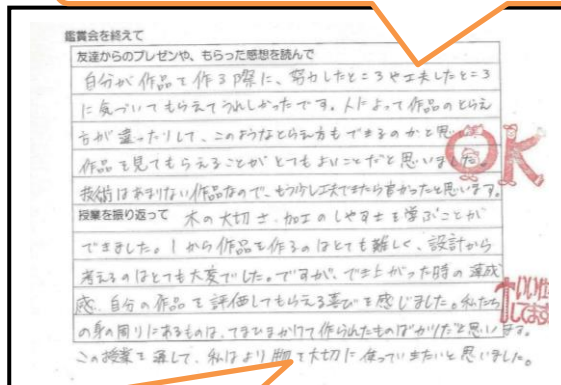
カードに書き込む

取り組む姿勢からも、友達のよさを見つけている

《生徒の鑑賞カードより》



友達の見方・考え方に触れる



教師のねらいが達成できた振り返り

# 参会者アンケートから

# 研究会のあり方・全体的な感想

## 【授業について】

- 「友人の作品紹介」や「気に入った作品を選ぶ」など、活動の目的が明確で、とてもよかったです。
- 子供たちへの指示が分かりやすく、次に何をすればよいのかがよく伝わっていました。友人の作品を紹介するという場は、子供たちの作る意欲や喜びにつながると思います。鑑賞会の際に全員の作品がそろっているという点にも、授業者の先生の日頃の指導力を感じました。
- 授業の流れや鑑賞の際のグループ活動の工夫をたくさん観ることができ、本当に充実していました。授業者の先生の意図が生徒に伝わり、生徒が楽しんで鑑賞していることが伝わりました。  
導入での声かけや参考作品の掲示など、今後の授業に生かしたいところがたくさんありました。
- 友達の作品を紹介する立場になれば、一生懸命よさを見つけようとするし、紹介された本人も改めて自分の作品のよさを実感することができ、鑑賞意欲だけでなく、表現する意欲も高まると思いました。

## 【学習環境について】

- 授業者の先生が作成した見本の木工作品等、指示を減らす手立てがとても新鮮でした。自分の実践に生かしていきたいです。
- 美術室の環境も大変整っていて、とても清潔感があり参考作品や制作のヒントなど細かいところに生徒への気配りを感じました。
- 今までどんな指導をして本時を迎えたのか、授業者の先生から話がありました。「本当に支援が必要な子に接するために、参考作品をつくる」というお考えに納得しました。

## 【協議について】

- 小学校の先生方とお話する機会はほとんどないので、とても新鮮で有意義でした。
- 中学校の先生方と協議する中で、異校種の考えを交換することができ、よい機会でした。
- 様々な先生方の視点から、よいポイントに気付くことができ、得るものが多かったです。



協議のまとめを発表

## グループ活動への指導・支援



## 参考作品の掲示



## 授業者と参会者との交流



## 各グループの協議のまとめ

